



第68期 報告書

2014.3.1 ▶ 2015.2.28

株式会社 オンワードホールディングス

証券コード 8016



代表取締役会長 廣内 武



代表取締役社長 保元 道宣

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

2015年2月28日をもって、第68期の事業年度を終了いたしました。ここに第68期報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

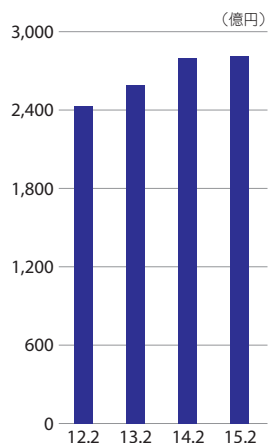
当社グループは、「人々の生活に潤いと彩りを与えるおしゃれの世界」を事業領域に定め、「ファッション」を生活文化として提案することによって新しい価値やライフスタイルを創造し、人々の豊かな生活づくりへ貢献することを経営理念としております。

第68期におきましては、国内事業は厳しい消費環境の中推移いたしました。海外事業におきましては、欧州事業が計画通りに収益改善いたしました。

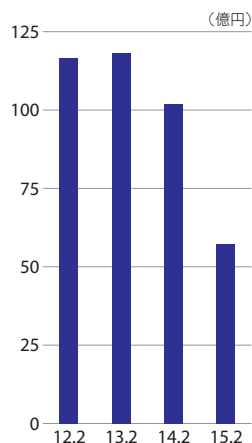
2015年3月1日より当社は新体制に移行し、代表取締役会長の廣内武が引き続き当社グループの経営全般を統括してまいります。また、代表取締役社長の保元道宣が経営執行責任者として、当社グループの成長に不可欠なEコマースを含むオムニチャネル戦略および新規事業の開発を推進してまいります。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

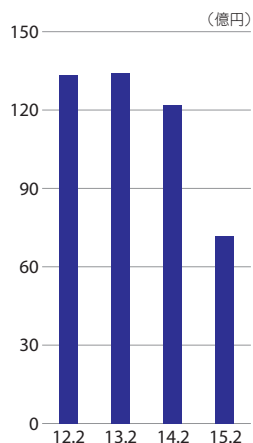
連結売上高



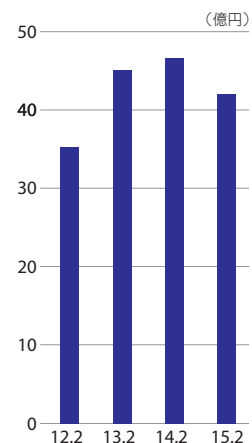
連結営業利益



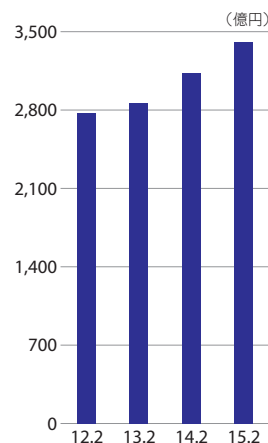
連結経常利益



連結当期純利益



連結総資産



(百万円)

	2012.2	2013.2	2014.2	2015.2
連結売上高	243,204	259,099	280,007	281,501
連結営業利益	11,663	11,818	10,200	5,731
連結経常利益	13,329	13,405	12,211	7,162
連結当期純利益	3,529	4,503	4,658	4,204
連結総資産	276,939	286,779	313,430	340,854
連結純資産	157,302	165,372	175,028	185,315
連結1株当たり当期純利益(円)	22.52	28.71	29.69	26.78

事業環境と業績全般について



「五大陸」

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業業績の改善や政府による経済対策および日銀の金融緩和政策を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、消費税率引き上げの影響が予想以上に長引いていることに加え、急激な円安等に伴う生活必需品の価格上昇と実質賃金のマイナスが継続していることから、個人消費は引き続き低迷しております。

当アパレル・ファッション業界におきましては、高額品やインバウンド需要による下支えはあるものの、消費者の節約志向の高まりに加えて、相次ぐ天候不順の影響も重なり、店頭の販売動向は総じて厳しい状況となりました。

このような経営環境の中、当社グループは、国内事業、海外事業ともに選択と集中を進め、基幹事業および主力ブランドへ必要な投資を行うとともに、今後の成長に向けた新システムの開発や経営基盤の強化のためのインフラ整備を推進いたしました。

国内事業につきましては、当社グループを挙げて、顧客視点に立った質の高い商品・売場環境・サービスをさらに追求し収益改善に努めましたが、厳しい消費環境の中売上高は前年を確保したものの、収益面では減益となりました。

海外事業につきましては、欧州事業と北米事業の収益改善が計画通り進みましたが、アジア事業の収益回復が遅れていることから、全体としては前年を下回りました。

第68期(2015年2月期)連結業績実績

売上高	2,815億 1百万円	(前期比)	0.5%増
営業利益	57億 31百万円	(前期比)	43.8%減
経常利益	71億 62百万円	(前期比)	41.3%減
当期純利益	42億 4百万円	(前期比)	9.8%減

事業セグメント別の概況



「23区」

■アパレル関連事業

国内事業につきましては、中核事業会社の株式会社オンワード樫山において、Eコマース事業の成長や「ジョゼフ」「トッカ」などグローバルブランドは好調に推移し、主力ブランドについても厳しいながら堅調に推移いたしましたが、新流通部門が減益となり厳しい業績となりました。主要な

子会社におきましても収益回復が遅れるとともに新規事業会社の先行投資もあり、全体としては減益となりました。

海外事業につきましては、欧州事業が計画通り大きく収益改善し黒字化を達成いたしました。アジア事業は、店舗整理に伴うマイナスと、経済環境の悪化の影響を受け収益回復が遅れております。

■アパレル関連事業

売上高	2,643億円	(前期比 0.5%増)
営業利益	87億 97百万円	(前期比 29.1%減)



「TOCCA」キラリト ギンザ店

■その他の事業

サービス関連事業につきましては、商業施設等の設計・施工事業の株式会社オンワードクリエイティブセンターが減収となったものの、利益率の高い新規事業拡大により増益となりました。また、リゾート関連事業は、順調に推移し増収増益となりました。

■その他の事業

売上高	172億 1百万円	(前期比)	1.2%増)
営業利益	3億 89百万円	(前期比)	34.5%増)



オンワードビーチリゾートグアム



アクロストランスポート

次期の見通し



「ジル・サンダー」

今後の見通しにつきましては、わが国経済は、好調な企業業績により実質経済成長率がプラスに転じ、景気全体は好転することが予想されております。

一方で、当アパレル・ファッション業界につきましては、消費者の購買の多様化がさらに進み、業間の競争も激化する厳しい状況が続くと思われまます。このような経営環境の中、当社グループは、収益率の向上を目指し基幹事業の安定的な

拡大をはかるとともに、成長が見込める分野に向けた新規ビジネスの開発も進めてまいります。

国内事業は、株式会社オンワード檜山を中心に、主要子会社とともに既存の基幹事業の収益率向上をはかる一方で、計画の遅れている子会社や新規事業の改善にも取り組んでまいります。

海外事業は、改善が進む欧州事業を収益拡大の柱とし、グローバル化をさらに推進させることにより当社グループの成長性を高めてまいります。



「オープニングセレモニー」名古屋バルコ店

第69期(2016年2月期)連結業績予想

売上高	2,640億円	(前期比)	6.2%減
営業利益	90億円	(前期比)	57.0%増
経常利益	100億円	(前期比)	39.6%増
当期純利益	50億円	(前期比)	18.9%増



「組曲」

「オンワードパークビルディング」 2014年11月25日完成



昭和通りに完成したオンワードパークビルディング

2014年11月25日、株式会社オンワードホールディングスの新本社社屋「オンワードパークビルディング」が完成いたしました。

同ビルは、地上16階・地下2階建て（高さ73.6メートル）、延床面積約18,500平方メートル（敷地面積は約1,765平方メートル）の規模となっております。外装デザインは、「纏う」をキーワードに、外装材に波打つドレープウォールとアルミルーバーを縦糸と横糸に見立てて、生地が編み込まれたようなデザインを採用しております。

耐震性能については、基礎免震構造と耐震梁を採用した高い耐震性となっております。さらに、72時間対応の非常用発電機などのBCP（事業継続計画）対応や、ソーラー発電の採用、雨水の利用など、地球環境にも配慮した設備を備えております。

また、敷地外周部には、近隣住民に緑豊かな憩いの場を提供し、災害時の帰宅困難者の一時避難場所としての設備を整えるなど、地域との共生をはかっております。



開放感あるエントランス

新コンセプトショップ 「ペンデュール ヴィア バス ストップ」オープン

株式会社オンワードグローバルファッションは、婦人服、婦人靴、カフェ、書籍、花などを展開する新しいコンセプトショップ「ペンデュール ヴィア バス ストップ」を2015年4月、東京・南青山にオープンいたしました。

ショップ名となっている「ペンデュール」は、フランス語で「振り子」という意味で、青山のランドマークになることを願い、外観にフランスの著名時計メーカーであるユティナム社が製造した高さ5メートル、幅4メートルの巨大な振り子時計を設置いたしました。

ショップは、2層（約580平方メートル）で構成され、一階は、20ブランド以上の婦人靴をメインにバッグやコスメを展開。また、ユニークなスタイルで定評のあるレストラン「エンボカ」の“和”をコンセプトにしたカフェやフラワーアーティスト大西香次郎氏プロデュースによるフラワーショップを展開しております。2階は、「ジル・サンダー ネイビー」「ソニア バイ ソニア リキエル」「Mミッソーニ」など、株式会社オンワードグローバルファッションが展開するブランドを中心としたセレクトと、「Books Kinokuniya Tokyo」がプロデュースするブックストアを展開。「青山でプレミアムな日常」をテーマに、近隣住民や買い物客が気軽に立ち寄れる場所を提案してまいります。



巨大な振り子時計を設置した外観



1階は、20ブランド以上の婦人靴をメインにバッグやコスメを展開



2階は、デイリーにファッションを楽しみたい女性たちにウエアをセレクト

オンワードホールディングス所属プロ 2週連続優勝の快挙

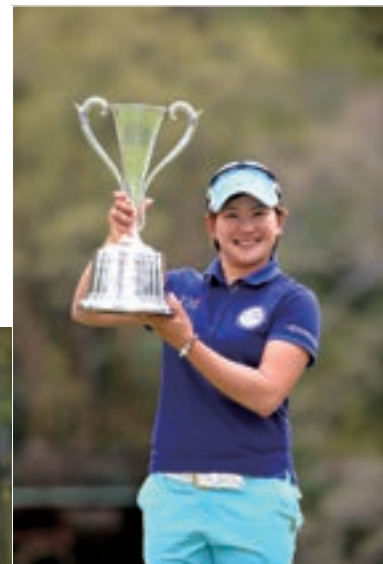
株式会社オンワードホールディングスは、2014年から女子プロゴルファー成田美寿々、菊地絵理香の両選手と所属契約し、『23区ゴルフ』のウェア提供を始め、プロゴルフ競技活動を全面的にサポートしております。

2015年4月のLPGAツアーにおいて、成田美寿々選手、菊地絵理香選手が2週連続優勝の快挙を達成いたしました。

成田選手は、「スタジオアリス女子オープン」で今季初優勝。最終日に首位との3打差の2位タイからスタートし、1番から6連続バーディーを取るなど、トーナメントコースレコードを更新する64をマークし、通算6勝目を挙げました。

また、プロ8年目の菊地選手は、「KKT杯バンテリン・レディース」で悲願の初優勝を飾りました。2位に5打差をつけ「完全優勝で初優勝」を達成。最終日に初優勝の重圧から苦戦を強いられたものの、18番で絶妙の寄せからバーディーを取り通算9アンダーまで伸ばし、堂々と栄冠を掴みました。

今後も、実力と実績を兼ね備え、女子プロゴルフ界の次代を担う有望な選手との契約により、ゴルフウェアの機能性向上などのアドバイスを受けて商品開発に役立てるとともに、日本のプロゴルフ界の発展に寄与してまいります。



優勝トロフィーを手に
笑顔の成田選手



小技が冴え、
完全優勝を成し遂げた菊地選手



環境経営への取り組み

環境活動を経営施策のひとつに掲げ、地球と人々の共生をめざしたチャレンジを続けております。

リサイクル毛布を ミャンマー連邦共和国へ寄贈



学校職員へ毛布を寄贈する保元道宣社長

2014年10月、株式会社オンワードホールディングスは、「オンワード・グリーン・キャンペーン」で回収した衣料から生産したリサイクル毛布4,000枚を日本赤十字社の協力のもと、ミャンマー連邦共和国に寄贈いたしました。

7回目の寄贈先となるミャンマー連邦共和国は、多くの外国企業が進出しやすい環境に加え、大規模市場である中国、インドと隣接しているため、重要拠点として今後も日本企業の進出が続くと予想されております。しかし、経済的な

注目が集まる中、いまだ後発開発途上国（最貧国）に分類されており、日本と比較すると5才未満児の死亡数は約15倍、妊産婦は約30倍と多くの人々が命を落としております。

今回の寄贈は、ミャンマー赤十字社が支援している生活困窮者や特別支援学校、孤児院で生活する子供たちを中心に、生活改善のために敷物や掛物として活用されます。



毛布を手にと感謝の意を表する子供たち

連結貸借対照表

(百万円)

	前 期 2014年2月28日現在	当 期 2015年2月28日現在
資産の部		
流動資産	110,349	117,051
現金及び預金	27,375	31,122
受取手形及び売掛金	28,250	30,792
商品及び製品	34,365	37,322
原材料及び貯蔵品	4,645	4,959
仕掛品	1,668	1,580
繰延税金資産	5,108	4,065
その他の流動資産	9,568	8,132
貸倒引当金	△635	△923
固定資産	203,081	223,802
有形固定資産	102,878	109,658
建物及び構築物	27,843	28,520
機械装置及び運搬具	469	518
工具器具備品	5,251	5,910
土地	56,322	62,034
その他の有形固定資産	12,991	12,674
無形固定資産	34,276	34,055
ソフトウェア	998	911
のれん	29,740	26,568
その他の無形固定資産	3,536	6,575
投資その他の資産	65,926	80,088
投資有価証券	49,161	54,162
長期貸付金	5,446	2,294
長期前払費用	1,182	1,119
繰延税金資産	3,079	1,168
差入保証金	8,916	9,324
その他の投資	1,111	12,669
貸倒引当金	△2,971	△648
資産合計	313,430	340,854

(百万円)

	前 期 2014年2月28日現在	当 期 2015年2月28日現在
負債の部		
流動負債	101,009	109,619
支払手形及び買掛金	38,305	40,340
短期借入金	41,824	42,404
1年内返済予定長期借入金	3,132	3,249
1年内償還予定社債	100	50
未払金	3,241	4,372
未払費用	6,771	7,720
未払法人税等	955	3,178
未払消費税等	625	3,094
賞与引当金	1,286	1,154
役員賞与引当金	186	165
返品調整引当金	496	404
ポイント引当金	264	331
その他の流動負債	3,819	3,152
固定負債	37,391	45,919
社債	150	100
長期借入金	13,901	20,978
再評価に係る繰延税金負債	3,966	3,209
退職給付に係る負債	—	4,126
退職給付引当金	3,420	—
役員退職金引当金	136	142
預り保証金	1,287	1,640
その他の固定負債	14,528	15,723
負債合計	138,401	155,539
純資産の部		
株主資本	178,077	179,879
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	121,007	122,589
自己株式	△23,052	△22,832
その他の包括利益累計額	△4,981	3,410
その他の有価証券評価差額金	5,004	11,206
繰延ヘッジ損益	△33	147
土地再評価差額金	△12,502	△13,871
為替換算調整勘定	2,550	5,139
退職給付に係る調整累計額	—	788
新株予約権	823	871
少数株主持分	1,109	1,153
純資産合計	175,028	185,315
負債及び純資産合計	313,430	340,854

連結損益計算書

(百万円)

	前期	当期
	2013年3月 1日から 2014年2月28日まで	2014年3月 1日から 2015年2月28日まで
売上高	280,007	281,501
売上原価	149,270	152,438
売上総利益	130,737	129,063
販売費及び一般管理費	120,537	123,332
営業利益	10,200	5,731
営業外収益	3,274	3,434
営業外費用	1,263	2,004
経常利益	12,211	7,162
特別利益	1,129	6,006
特別損失	3,866	3,773
税金等調整前当期純利益	9,474	9,395
法人税、住民税及び事業税	3,111	5,033
法人税等調整額	1,670	138
少数株主損益調整前当期純利益	4,693	4,222
少数株主利益	34	18
当期純利益	4,658	4,204

連結株主資本等変動計算書 (2014年3月1日から2015年2月28日まで)

(百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額						新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他の有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	30,079	50,043	121,007	△23,052	178,077	5,004	△33	△12,502	2,550	—	△4,981	823	1,109	175,028
当期変動額														
剰余金の配当			△3,766		△3,766									△3,766
当期純利益			4,204		4,204									4,204
自己株式の取得				△4	△4									△4
自己株式の処分			△141	223	82									82
土地再評価差額金の取崩			1,368		1,368									1,368
連結範囲の変動			△82		△82									△82
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)						6,202	180	△1,368	2,589	788	8,391	47	44	8,484
当期変動額合計	—	—	1,582	219	1,801	6,202	180	△1,368	2,589	788	8,391	47	44	10,286
当期末残高	30,079	50,043	122,589	△22,832	179,879	11,206	147	△13,871	5,139	788	3,410	871	1,153	185,315

会社の概要 (2015年2月28日現在)

社名	株式会社 オンワードホールディングス ONWARD HOLDINGS CO., LTD.
設立	昭和22年9月4日
資本金	300億79百万円
事業内容	純粋持株会社としてのアパレル、サービス、リゾート関連事業を営む傘下関係会社の経営管理およびそれに附帯する業務
従業員数	36名 (連結従業員数: 4,973名)
所在地	東京都中央区日本橋三丁目10番5号
主要関係会社	株式会社オンワード樺山 オンワード商事株式会社 チャコット株式会社 株式会社クリエイティブヨーコ 株式会社アイランド* 株式会社オンワードグローバルファッション 株式会社バース・アソシエーション バスストップ株式会社 アクロストランスポート株式会社 株式会社オンワードクリエイティブセンター 株式会社ブックレット 株式会社オンワードライフデザインネットワーク 株式会社オーアンドケー オンワードラグジュアリーグループS.p.A. ジョゼフLTD. ジェイプレスINC. 恩瓦徳時尚貿易(中国)有限公司 オンワードピーチリゾートグアムINC.

取締役および監査役 (2015年5月28日現在)

代表取締役会長	廣内 武
代表取締役社長	保元道宣
専務取締役	吉沢正明
取締役	馬場昭典
取締役	一瀬久幸
取締役	本庄八郎
取締役	中村嘉秀
常勤監査役	青山 仁
常勤監査役	玉井研一郎
監査役	矢部丈太郎
監査役	大橋一章

(注) 1. 取締役 本庄八郎、中村嘉秀の両氏は、社外取締役です。
2. 監査役 矢部丈太郎、大橋一章の両氏は、社外監査役です。
3. 取締役 馬場昭典氏は、グループの中核事業会社である株式会社オンワード樺山の代表取締役社長執行役員を兼任しております。

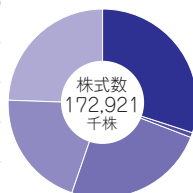
株式の状況(2014年2月28日現在)

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式の総数	172,921,669株
株主数	11,541名

(注)発行済株式の総数には、自己株式15,846千株が含まれております。

所有者別株式分布状況

金融機関	52,026千株	30.1%
証券会社	1,831	1.0
その他の法人	41,885	24.2
外国法人等	35,218	20.4
個人・その他	41,961	24.3



(注)個人・その他には、自己株式が含まれております。

大株主(上位10社)

株主名	持株数	持株比率
公益財団法人榎山奨学財団	8,710千株	5.5%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,700	4.9
株式会社三越伊勢丹	5,001	3.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	4,698	2.9
日本生命保険相互会社	4,671	2.9
第一生命保険株式会社	4,200	2.6
日本マスター・トラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,138	2.6
オンワードホールディングス取引先持株会	4,082	2.5
BNYML-NON TREATY ACCOUNT	3,418	2.1
株式会社丸井グループ	3,417	2.1

(注) 1. 当社は自己株式15,846千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

2. 持株比率は、自己株式15,846千株を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	上場証券取引所	東京・名古屋証券取引所 市場第1部
基準日	定時株主総会 2月末日 期末配当金 2月末日	公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
定時株主総会	毎年5月中	公告掲載URL	http://www.onward-hd.co.jp/
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社		
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社		
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)		



当冊子についてのお問い合わせ先

株式会社 オンワードホールディングス

〒104-8329 東京都中央区日本橋3-10-5

TEL.03-4512-1020



この報告書は環境に配慮した
植物油インキを使用しています。